

北陸新幹線レポート

～響くつち音、広がる未来～

《創刊号》

平成29年5月14日発行

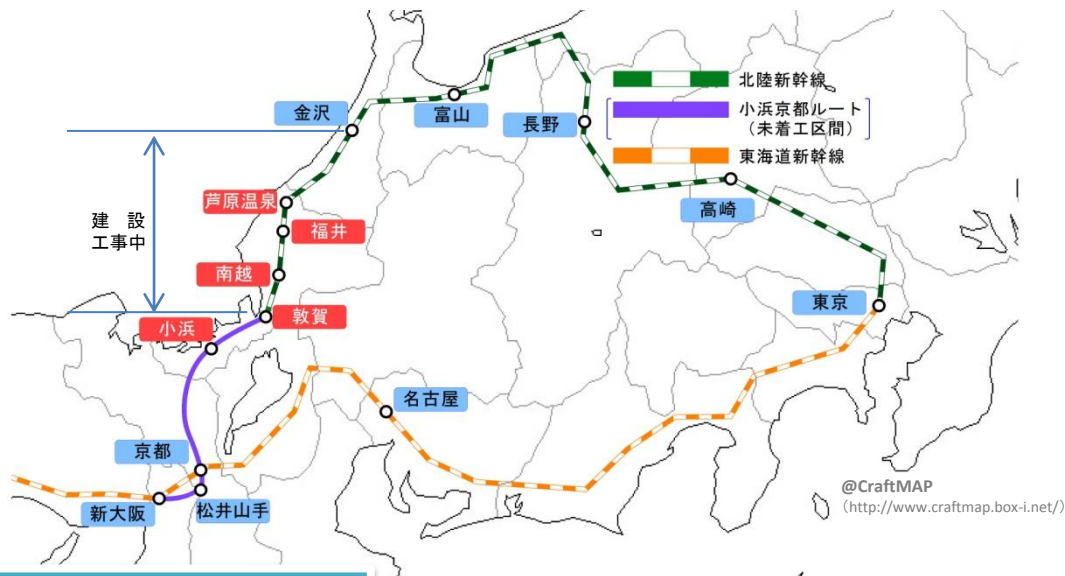
平成34年度末に敦賀まで開業予定の北陸新幹線。現在、沿線では工事が着々と進められています。本レポートでは、県民のみなさんに100年に1度のプロジェクトである新幹線事業を見て、感じていただけるよう、今しか見ることができない工事の状況をはじめ、北陸新幹線に関する様々な情報を随時提供していきます。

敦賀以西ルートは、小浜京都ルートに決定！

平成29年3月15日、与党整備新幹線建設推進プロジェクトチームが、敦賀以西のルートを「敦賀駅－小浜市（東小浜）附近－京都駅－京田辺市（松井山手）附近－新大阪駅」を結ぶルートに決定しました。これにより、嶺北と嶺南の一体化や交流の促進が図られるとともに、福井県と関西とのアクセスが飛躍的に向上し、企業間交流や観光客の増加など交流人口の拡大が見込まれます。

また、小浜から京都まで19分、新大阪まで38分となり、小浜はまさに関西の通勤・通学圏になります。

県では、開業効果を1日も早く生み出すためにも、建設財源を早期に確保し、平成42年度末の北海道新幹線札幌開業より早く大阪まで全線開業させるよう、政府・与党に求めています。



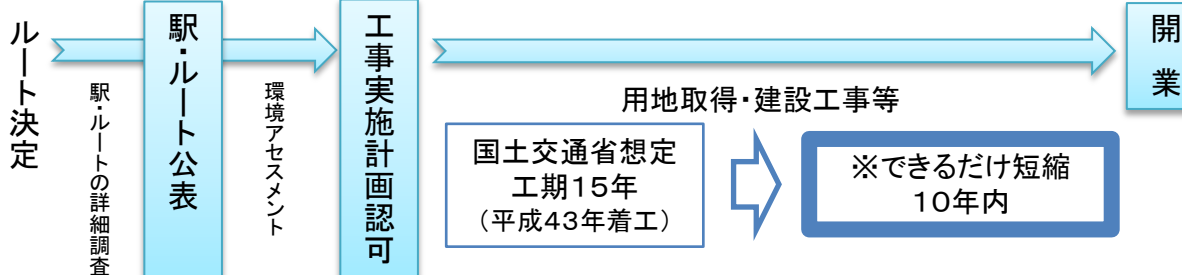
全線開業後の所要時間

・北陸新幹線は、福井駅、敦賀駅からは「かがやき(速達タイプ)」、その他駅からは「はくたか(停車タイプ)」利用を想定
・大阪開業後の運行ダイヤはJRが決定する

	小浜発	敦賀発	南越(仮称)発	福井発	芦原温泉発
東京	2:37 ※1	2:46 ※1	3:03 ※1	2:53	3:05 ※2
京都	0:19	0:28	0:45	0:40	0:58 ※3
新大阪	0:38	0:44	1:04	0:55	1:13 ※3

※1) 京都駅で東海道新幹線「のぞみ」に乗換え ※2) 金沢駅で北陸新幹線「かがやき」に乗換え ※3) 福井駅で北陸新幹線「かがやき」に乗換え

全線開業までのスケジュール



北海道新幹線札幌開業
(平成42年度末)より早く

福井市高柳、森田地区において高架橋工事が目に見えて進展

福井市高柳、森田地区では、建設主体である独立行政法人鉄道建設・運輸施設整備支援機構が、昨年夏から他の地区に先駆けて高架橋工事を進めています。

同地区では、現在、高架橋の橋脚が次々と姿を現しており、目に見えて工事が進んでいる様子がうかがえます。



金沢以西で初！ 「押し出し工法」で交通規制時間を短縮



高柳工区では、道路交差点の上空に新幹線の橋桁を架ける場所が4か所あり、交通規制時間の短縮を図るため「押し出し工法」と呼ばれる珍しい工法で巨大な橋桁が架けられます。

交差点手前の橋脚上で造られた橋桁に、落下防止のための手延べ桁（写真緑色部）を取り付け、深夜に特殊な油圧ジャッキで押し出して交差点をまたぎます。

写真は3月に高柳交差点で実施されたものであり、今夏には高柳北交差点でも行われる予定です。

九頭竜川橋りょう工事も順調に進んでいます

福井市の高柳地区と森田地区との間を流れる九頭竜川では、平成27年10月から全長414mにもおよぶ九頭竜川橋りょうの工事が進められています。

左岸側（福井市中藤新保町）では橋台1基と橋脚3基が既に完成し、現在、上部工を施工しています。右岸側（福井市上野本町）についても、昨年10月から橋台1基と橋脚3基の工事を進めています。

九頭竜川橋りょうは、新幹線と道路（県道福井森田丸岡線）が橋脚を共有する全国初の一体橋であり、県道の間を新幹線が走行するという、とても珍しいスポットとなります。幅約34mの巨大な橋脚が道路の桁と新幹線の桁を支えます。



九頭竜川橋りょう



九頭竜川橋りょう
整備イメージ

全国6番目の長さとなる新北陸トンネルは3分の1の掘削が完了

北陸新幹線の県内工事区間76.1kmの約44%に当たる33.3kmがトンネルとなります。

このうち、南越前町と敦賀市をまたぐ山岳地帯では、新幹線のトンネルとしては全国で6番目に長い新北陸トンネルの工事が進んでいます（全長19.7km）。

新北陸トンネルは延長が長いため、6つの工区に分けて施工しています。このうち、4つの工区において本坑（新幹線が走行するトンネル）を掘削中であり、全体の3分の1（6.9km）の掘削が完了しています。



南越前町	清水工区 延長2.5km 本坑掘削 0.3km完了
	奥野々工区 延長4.9km 本坑掘削 2.8km完了
	大桐工区 延長3.6km 本坑掘削 1.7km完了
敦賀市	葉原工区 延長4.5km 本坑掘削 2.1km完了
	田尻工区 延長2.1km 斜坑(※)掘削
	樫曲工区 延長2.1km 斜坑(※)掘削

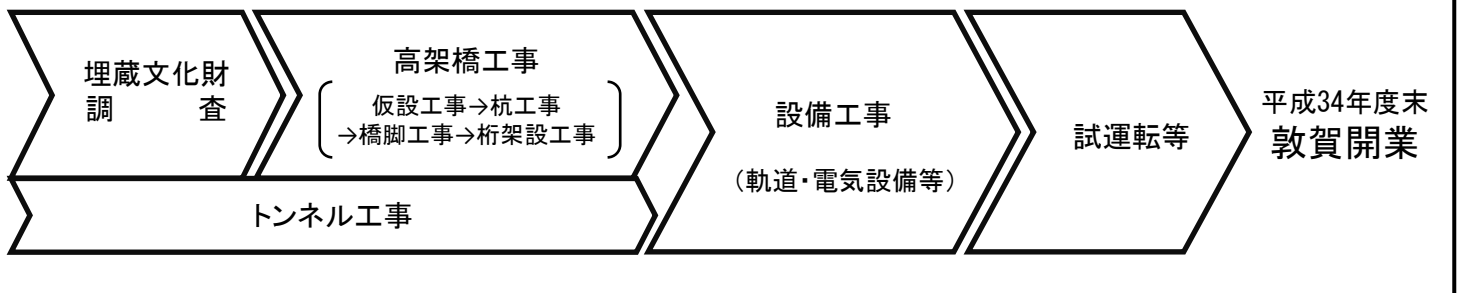


新北陸トンネル（奥野々工区）

※斜坑：本坑に達するまでの工事用トンネル

敦賀開業までのスケジュール

平成28年度 平成29年度 平成30年度 平成31年度 平成32年度 平成33年度 平成34年度



埋蔵文化財調査 現場見学会を開催します

平成28年10月から調査を進めてきた^{くそおき}糞置遺跡（福井市二上町）の埋蔵文化財調査が6月で終了します。

調査により、弥生時代から平安時代の建物、墓、溝、河川等が確認され、多くの土器や木製品も出土しています。

今回は河川等を中心に見学していただき、出土した遺物の一部を展示し、文化財調査員がわかりやすく解説します。

遺跡の発掘成果を見る機会は今しかありません。多くの方のご来場をお待ちしています。

日時 平成29年6月24日(土) 10時～
場所 福井市二上町 糞置遺跡発掘調査現場
※申し込みは不要です
問い合わせ先 県埋蔵文化財調査センター(TEL:0776-41-3644)



埋蔵文化財調査の様子（福井市二上町）

新幹線の出前講座、工事現場見学会を行います

《出前講座》

職員が県民のみなさんの元へ伺い、平成34年度末に開業予定の敦賀までの工事の進捗状況、小浜京都ルートによる大阪までの全線開通による時間短縮効果等について説明します。

子ども向けには、クイズなどを交え、北陸新幹線について楽しくわかりやすく説明します。

《工事現場見学会(小中学生対象)》

小中学生のみなさんに校外学習等の時間を活用して、工事現場を見学していただくことができます。

問い合わせ先 県新幹線建設推進課 (TEL:0776-20-0756)

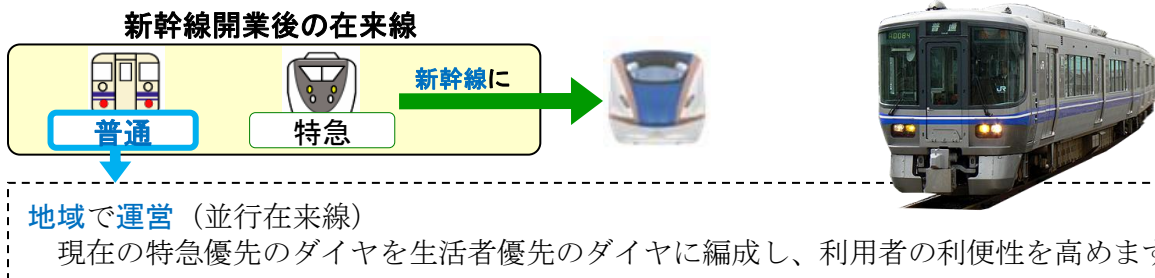


新北陸トンネル大桐工区（南越前町大桐）
親子現場見学会の様子

平成34年度末、第3セクターによる在来線の運行が始まります

北陸新幹線の敦賀開業時に、北陸本線はJR西日本から経営分離され、第3セクターの鉄道会社に運営・運行が引き継がれます。

敦賀開業後、特急に代えて普通列車の運行本数を増やしたり、朝夕の増便など通勤通学に配慮したダイヤ編成が可能になります。また、沿線でのイベント開催時の増便、観光施設と連携した企画切符の販売なども行いやすくなります。



◆利用者の利便性の確保を第一に、新たに設立する第3セクターの具体的なあり方を検討していきます

【検討スケジュール】

